

2021年3月吉日

豊田工業大学 同窓生各位

同窓会会長：新井正敏

大学創立40周年に対する同窓会としての取り組みについて

寒さの中にも春の足音が聞こえてくる季節となり、緊急事態宣言も徐々に解除しておりますが、依然としてコロナの終息が見えず卒業生の皆様におかれましては大変な苦勞をなされていることと案じております。母校もおなじ苦境下にありますが、大学は昨年リニューアル大工事を終え今年で創立40周年を迎えることになりました。

大学は、卒業生の皆様に気兼ねなく大学に足を運んでいただき、大学の活動を応援していただきたいという思いから、今回のリニューアル工事で障子ラウンジ（添付写真）の利用を認めていただいております。この障子ラウンジでは卒業生同士でくつろぎ、時として教職員との対話を行うことができます。

さて、2月27日に同窓会役員会を開き、同窓会として母校の記念すべき節目を応援するための論議を行いました。役員会では下記の対応を行うことを論議しましたが、卒業生の皆様に透明性を持って対応したいと思っており、皆様のご意見を頂きたいと思っております。皆様のご意見を基に、再度4月末に再度同窓会役員会を開いて対応を決めたいと考えております。

記

1. 記念品案

障子ラウンジに実用的な記念品を贈り、大学の皆様や卒業生の皆様に親しまれる品にしたいと思っております。現在、下記の家があります。

- a) 書架：卒業生の論文を気楽に閲覧できるようにし、卒業生の企業と大学との共同研究につなげる。
- b) 時計：障子ラウンジに時計がない、卒業生がゆったりと時間をくつろげるようにしたい。

2. 費用

皆様から卒業時にお預かりした同窓会費が現在約250万円あり、この中から支払いと、有志による寄付金を併せて記念品の寄贈に当てたいと思っております。

- a) 有志による寄付金：1口1,000円とし、上限5口(5,000円)で同窓会の口座に入金いただく。
尚、本寄付は寄付控除の対象とはなりません。

※上限金額を設けることで、多くの卒業生の方に気兼ねなく寄付いただくことを目的とする。

- b) 同窓会費：1,000,000円から a) を差し引いた額を同窓会費から支払いを行う。

(*寄贈品額により変動)

3. 今後の予定

- a) 4月15日まで：卒業生の皆様のご意見を頂く
- b) 4月末：同窓会役員会にて、寄贈品、金額を決める
- c) 6月30日まで：有志寄付を募集（募集案内は4末役員会議後）
- d) 9月11日：ホームカミングデーにて寄贈式を行う

4. ご意見先

豊田工業大学学生部学生グループ

メールアドレス tti-gakusei@toyota-ti.ac.jp TEL: 052-809-1738

末筆ではありますが、同窓会ではこのように皆様とのコネクションを大切に考えております。忌憚のないご意見を述べて頂くとともに、住所変更、メールアドレスの変更等ありましたら、上記、ご意見先でも結構ですのでご一報いただければ幸いです。

一刻も早いコロナの終息を願うとともに、皆様とホームカミングデーでお会いできることを楽しみにしております。

以上。

～障子ラウンジについて～

教職員や本学OB・OG、来客などを対象とした憩いのスペースとして、中央棟2階に設置されています。

豊田佐吉翁が遺した「その障子を開けてみよ、外は広いぞ」との言葉を想起させる、障子を多用したデザインとなっており、佐吉翁の進取の精神を象徴するラウンジとなっています。

